

取組名称：留学生との共修・協働による長崎発グローバル人材基盤形成事業

取組大学：長崎大学(代表校)、長崎国際大学、長崎県立大学、活水女子大学、長崎ウエスレヤン大学、長崎外国語大学、長崎純心大学、長崎総合科学大学、長崎女子短期大学、長崎短期大学

本事業は、各大学から選抜された日本人学生と留学生との混成グループを作り、それを基本形として大学での共修やインターンシップ等での協働を行うことをカリキュラムの中に組み込み、グローバル人材としての基盤形成の場にするものである。

事業では、学生企画運営室と事業支援機構が運営の核となって多文化理解・語学力充実、インターンシップ、社会活動などの年次ステージが順次性をもって展開される。

共修科目では、主体的な学習が展開されるとともに双方の学生の対話や相互啓発によって多文化理解能力の向上も図られる。さらに、語学力向上の後に行われるインターンシップ等を通して、課題解決能力に必要な協調力や現場力の獲得も行われる。

<背景>

大学に対する国際化推進と21世紀型人材育成を行う教育の要請

<目的>

大学コンソーシアム長崎の発展
国際社会型コンソーシアム、また、大学・地域協働型コンソーシアム、さらに、主体的学習型コンソーシアムの性質を備えた地域と大学の一体型コンソーシアムでの国際人材の育成

<目標>

国際的に通用する高い能力を身につけ、希望するキャリアを目指す。

本事業参加者数を300~400名とし、それぞれがTOEIC750点、日本語検定一級、韓国語検定二級、中国語検定二級を獲得する。

彼らにはコンソーシアムからグローバル人材証書(仮称)を授与する。

